

北 秋 水 道 0 9 0 0 3 1

令 和 0 8 年 0 9 月 1 5 日

国土交通大臣 殿

北秋田市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和07年12月18日 付け 北秋水道120018 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和04年11月22日

計画の名称	北秋田市における良好な水環境の実現（重点計画）【2期】													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	北秋田市													
計画の目標	生活排水処理構想に基づいた下水道整備を推進することにより、公共用水域の保全と快適で衛生的な生活環境を創造し、良好な水環境の実現を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,749	A	1,749	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R5末)	(R7末)
1	北秋田市の下水道処理人口普及率を55.6%（R3当初）から64.0%（R7末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	56%	64%	64%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	鷹巣処理区実施設計（未 普及）	実施設計・地質調査委託	北秋田市		■	■	■	■	70		－
		地域種別：過疎																	
	A07-002	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	鷹巣処理区管渠整備（未 普及）	污水管Φ150～250 L=11.2km	北秋田市	■	■	■	■	■	1,504		－
		地域種別：過疎																	
	A07-003	下水道	一般	北秋田市	直接	北秋田市	管渠（ 污水）	新設	米内沢処理区管渠整備（ 未普及）	施設統廃合 接続管渠L=1.0km	北秋田市	■	■				175		－
		地域種別：過疎																	
												小計						1,749	
											合計						1,749		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額 (a)	166	155	125	134	163
計画別流用増△減額 (b)	0	0	19	0	0
交付額 (c=a+b)	166	155	144	134	163
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	72	117
支払済額 (e)	166	155	72	88	144
翌年度繰越額 (f)	0	0	72	118	136
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

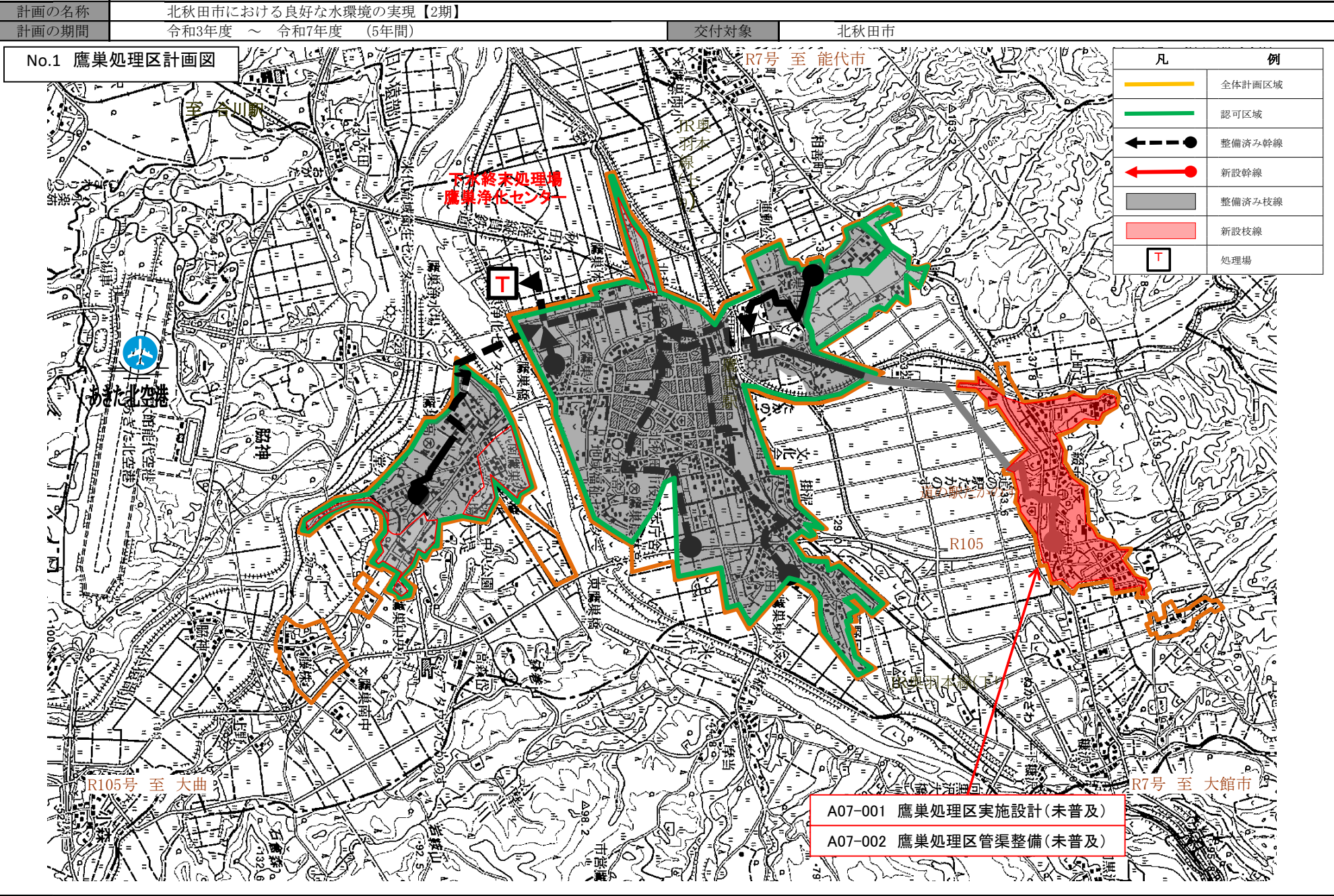
事前評価チェックシート

計画の名称： 北秋田市における良好な水環境の実現（重点計画）【2期】

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
3) 関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	

[illegible]

社会資本総合整備計画



計画の名称	北秋田市における良好な水環境の実現【2期】	交付対象	北秋田市
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度（5年間）		

No.2 米内沢処理区計画図

A07-003 米内沢処理区管渠整備(未普及)

T 下水終末処理場 米内沢浄化センター

凡	例
—	全体計画区域
—	認可区域
←---●	整備済み幹線
←---●	新設幹線
	整備済み枝線
	新設枝線
T	処理場

R285号 至 秋田

R105号 至 大曲